

第1回中小企業・小規模企業振興会議でいただいた意見と施策の検討 【資料2】

※「沼田市及び関係機関の施策」欄【 】内は「資料1」の施策番号

No	項目	意見	沼田市及び関係機関の施策
1	人材育成・確保、雇用創出	高齢者の働き方を確保しながら高齢者が長く働ける体制を作ることも必要。	・シルバー人材センター事業 ・ハローワーク沼田での求職相談
		奨学金を受けた人は地元就職するというのがあると良いのではないかな。	ふるさとぬまた未来創造奨学金
2	資金調達、事業承継	人材不足で人件費を上げたくても上げられない。物価高騰等が経費を圧迫している上に金融機関の貸付金利も上昇していくと思われる。金利の補助等があればよいのではないかな。	制度融資保証料補助・利子補給事業【4-②】
		人を増やすためには家を建てて定住してもらうこと。住宅ローンの利子補給等をしている自治体もあるので補助があればよいかなと思う。	沼田市移住支援金
		働く人の高齢化で廃業となる事業所もある。	・事業承継相談【4-③】 ・群馬県事業承継支援金 ・群馬県事業承継ネットワーク ・群馬県事業承継・引継ぎ支援センター
3	創業の促進	県内で起業する事業者に対する補助事業があるが、国からの予算が減ってしまったため市からの補助等で対応をお願いしたい。	・群馬県起業支援金 ・創業支援事業【5-①】
4	地域経済循環	円安が進む中でインバウンド事業は今後の拡大が期待できる。地方消費の拡大という部分については、企業や事業者にとって期待される部分かと感じている。	・観光の推進、都市間交流 ・海外販路促進事業【2-①】
		沼田は観光客が素通りしているイメージ。集客できる施設を作って沼田に泊まってもらうということも大事なことはないかな。	観光の推進
5	労働環境の整備	優秀な人を会社に残すためには魅力ある会社にして、給料も上げていかなくてはならない。会社の魅力を考えているが、最終的には賃金が高い企業に行ってしまう。	
6	企業誘致	企業誘致が進んでいるが裾野が広がる企業が来るのが一番大事なこと。下請的な裾野が広がれば波及効果があるのではないかな。	
7	人口減少対策・担い手不足解消対策	大学進学で市外に出るとそのまま就職する人が多い。地元に残ってもらうためには子どものうちにいかに地元愛を育むかが大事になってくるのではないかな。	